

平成 29 (2017) 年 2 月 21 日
在ベネズエラ日本国大使館
附属カラカス日本人学校発行

目指す児童生徒像 よく考える子 思いやりのある子 進んでやりぬく子 強くたくましい子 日本もベネズエラもよく知る子

今年度も残すところ4週間となりました！ ひとつひとつがまとめの時期です！
頑張った分だけ、汗流した分だけ、励まし合った分だけ、喜びが訪れる！

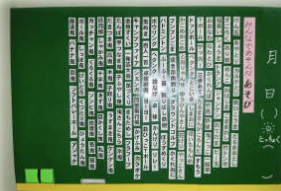
♥♥♥♥♥ 先週 週間のハイライトをお話しましょう！ ♥♥♥♥♥



ソフトバレーボール 体育では、ソフトバレーボールに取り組んでいます。先生も加わって、楽しいラリーが続いています。

英検合格証書の授与

1月20日に受検した英語検定試験の結果が学校に届きました。受験した全員が嬉しい嬉しい合格でした。受験に向けて頑張った成果が出ましたね。



遊び塾 遊びの種類 100到達！

昨年6月からスタートした子どもたちにいろいろな遊びを体験させる「遊び塾」の取組は2月の親子スポーツのアジャタで100種類達成しました！



クッキングクラブ

4種類のクラブを4回ずつ体験するクラブ活動。今年度最後のクラブはクッキングクラブでした。みんなでたこ焼きを作りました！

カラカス日本人学校をもっともっと知り、もっともっと好きになるために… (その153)

カラカス日本人学校はみんなの大切な、大切な宝物です！ NO. 48

2月18日(土)の日本文化週間のカラカス太鼓発表の前に、カラカス太鼓創設に尽力された西岡先生から、メールが届きました。学校が送付した創立40周年記念DVDに対する御礼のメールでした。

■ 西岡裕知先生からのメール ■ DVDをお送りくださりありがとうございました。改めましてカラカス日本人学校40周年、おめでとうございます。今までの歴史と現在の子どもの生き生きとした姿が記録されており、作成にたいへんなお手数がかかったことをお察しします。世界で一番小さい日本人学校になってしまったんですね。学校沿革史、懐かしく読みました。「カラカスに日本人学校の思い出」にも懐かしい人たちを見つけることができました。当時小学生だったアパルセロ桜さんはもうお母さんになっているんですね。1995年度補習科保護者会会長の水田陽子さんには補習科でずいぶんお世話になりました。日本人学校との交流にも力を注いでくださいました。事務長の神田すみ子さんには私たちもお世話になりました。困ったことはいつも相談に乗ってもらっていました。事務の Sra.マリサベルは、今も日本人学校に勤めているんですね！ベネズエラではセクレタリアの日があることを教えてもらい、みんなでプレゼントを渡したことが懐かしいです。そして、アビラ亭の竹内さんもお元気の様子、もう一度あの料理をいただきたいものです。

校舎や弁当を食べた階段は変わっていませんね。トランスポルテの駐車場にCJCの校章が描かれていたのがいいですね。学校のすぐ横に大きいアパートが何棟も建ったんですね。でも、金網の外のジャングルは相変わらずで、キンタがちょっと増えてぐらいでしょうか。太鼓が引き継がれていること、うれしく思います。子どもたちはベネズエラの人たちに日本を発信しているんだと改めて思いました。まとまりのない文章になってしまいました。治安はかなり悪くなっていると聞いております。安全に留意され、みなさんのますますのご活躍を祈念しております。(西岡裕知)